

少年非行の概況

全国の推移（刑法犯少年）

全国における令和5年中の刑法犯少年は、平成10年頃の戦後第4のピーク時と比べると、約8分の1まで減少しています。

戦後第1のピーク （昭和26年頃）

- ・ 敗戦による道徳的混乱
- ・ 経済的困窮
- ・ 窃盗犯等財産犯の多発
- ・ 年長少年による犯罪の増加

戦後第2のピーク （昭和39年頃）

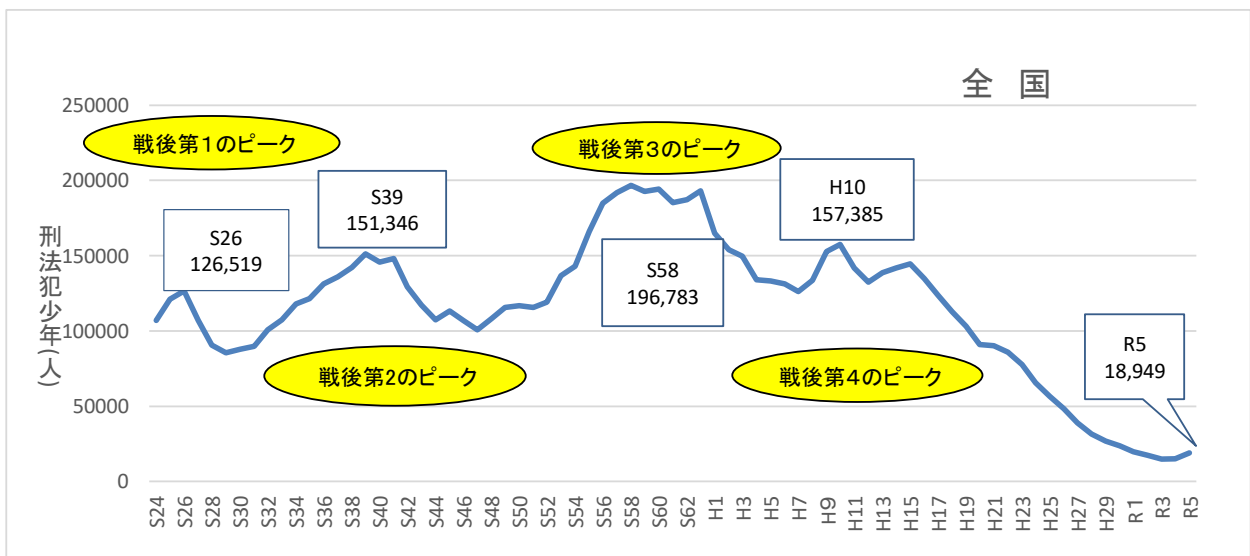
- ・ 高度経済成長時代
- ・ 核家族化、レジャーブーム
- ・ 凶悪・粗暴犯の増加
- ・ 年少少年による犯罪の増加

戦後第3のピーク （昭和58年頃）

- ・ 第二次オイルショックと環境の変化
- ・ 有害環境の氾濫
- ・ 万引き等初発型非行の増加
- ・ 非行の低年齢化が更に顕著

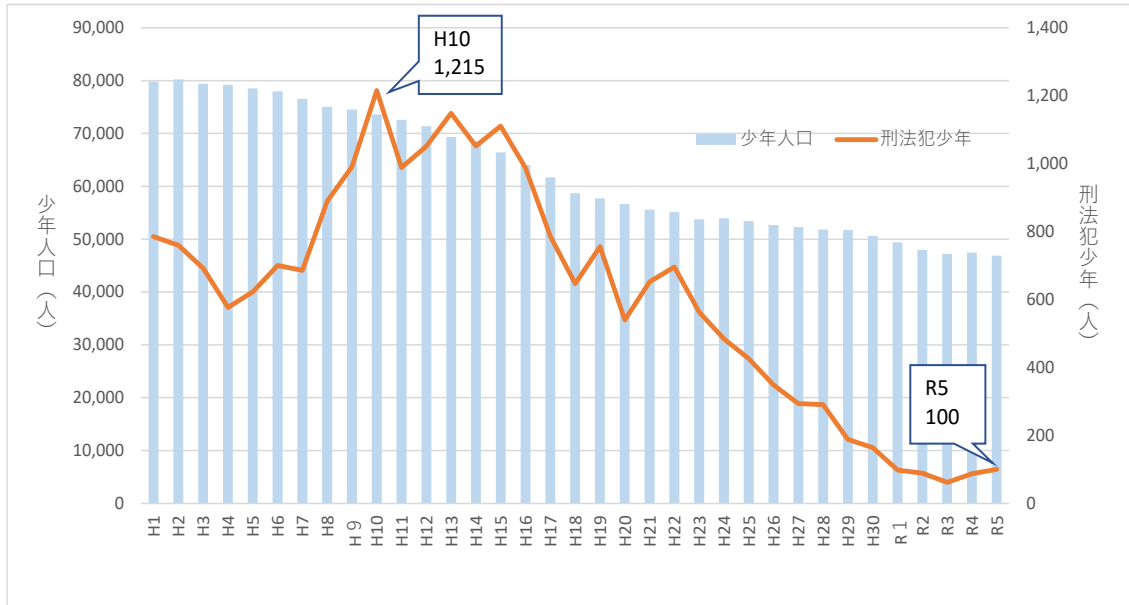
戦後第4のピーク （平成10年頃）

- ・ 少年非行の粗暴集団化
- ・ 凶悪犯罪・非行事件の増加
- ・ 非行の主体が無職少年



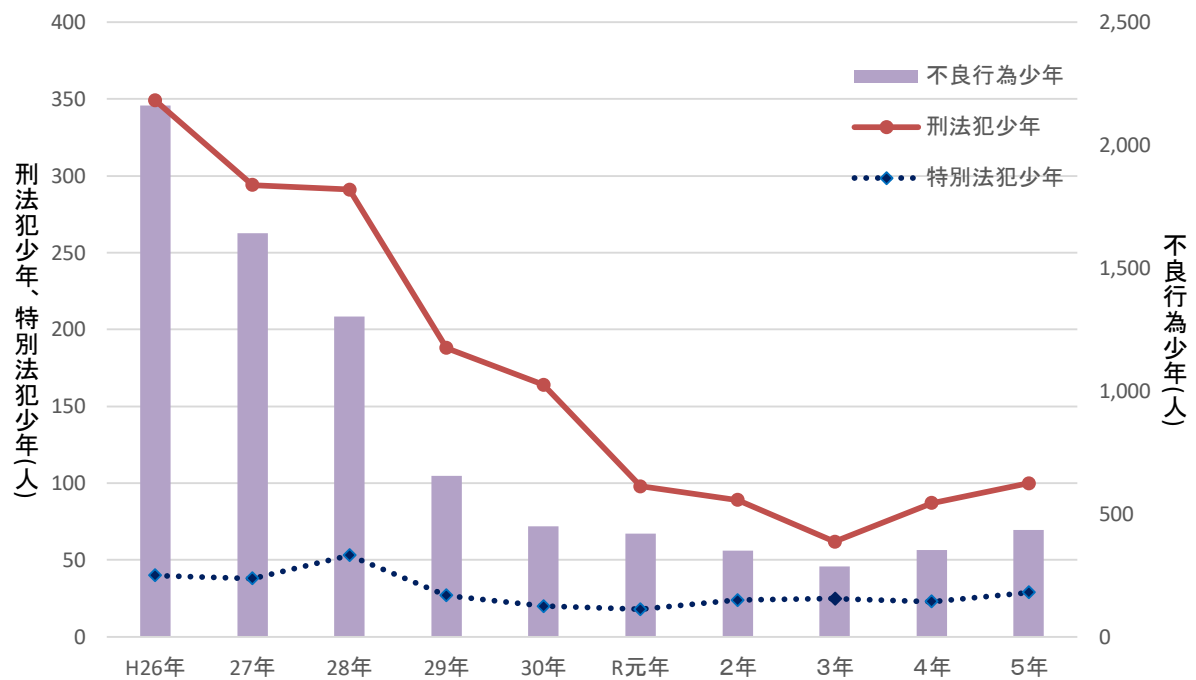
県内の推移（刑法犯少年）

県内における令和5年中の刑法犯少年は、前年より13人増加しましたが、平成10年のピーク時と比べると、10分の1以下にまで減少しています。



	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11
少年人口 (14～19歳)	79,803	80,216	79,430	79,205	78,542	77,933	76,546	75,040	74,530	73,577	72,569
刑法犯少年	785	760	692	577	623	700	686	889	991	1,215	989
人口比 (千人あたり)	9.84	9.47	8.71	7.28	7.93	8.98	8.96	11.85	13.3	16.51	13.63
	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
少年人口 (14～19歳)	71,357	69,361	68,509	66,433	64,023	61,669	58,686	57,704	56,664	55,577	55,126
刑法犯少年	1,051	1,148	1,052	1,111	988	785	647	756	540	652	696
人口比 (千人あたり)	14.73	16.55	15.36	16.72	15.43	12.73	11.02	13.1	9.53	11.73	12.63
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
少年人口 (14～19歳)	53,764	53,954	53,396	52,699	52,293	51,828	51,742	50,620	49,391	48,002	47,196
刑法犯少年	563	484	426	349	294	291	188	164	98	89	62
人口比 (千人あたり)	10.47	8.97	7.98	6.62	5.62	5.61	3.63	3.24	1.98	1.85	1.31
	R4	R5									
少年人口 (14～19歳)	47,444	46,884									
刑法犯少年	87	100									
人口比 (千人あたり)	1.83	2.13									

県内の少年非行（過去10年間）



区 分		年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
犯 罪 少 年	刑 法 犯 少 年		349 (51)	294 (38)	291 (49)	188 (33)	164 (33)	98 (16)	89 (12)	62 (13)	87 (14)	100 (19)
	特 別 法 犯 少 年		40 (2)	38 (9)	53 (2)	27 (5)	20 (3)	18	24 (1)	25 (2)	23 (1)	29 (2)
	小 計		389 (53)	332 (47)	344 (51)	215 (38)	184 (36)	116 (16)	113 (13)	87 (15)	110 (15)	129 (21)
触 法 少 年	触 法 少 年 (刑 法)		69 (8)	81 (20)	44 (10)	60 (12)	47 (5)	46 (9)	38 (5)	35 (11)	41 (6)	30 (12)
	触 法 少 年 (特 別 法)				8 (3)	4 (2)	1	1	2		2	
	小 計		69 (8)	81 (20)	52 (13)	64 (14)	48 (5)	47 (9)	40 (5)	35 (11)	43 (6)	30 (12)
ぐ 犯 少 年			1	3 (1)	3 (1)	3 (3)	2 (2)		1 (1)	4 (3)	2 (1)	8 (1)
不 良 行 為 少 年			2,161 (401)	1,642 (286)	1,303 (186)	655 (96)	450 (82)	420 (91)	350 (53)	287 (62)	354 (63)	435 (117)

※（ ）内は、女子の内数

令和5年中の概況

犯罪少年

犯罪少年の検挙人員は129人で、前年に比べ19人（17.3%）増加しました。

触法少年

触法少年の補導人員は30人で、前年に比べ13人（30.2%）減少しました。

ぐ犯少年

ぐ犯少年の補導人員は8人で、前年に比べ6人（300.0%）増加しました。

不良行為少年

不良行為少年の補導人員は435人で、前年に比べ81人（22.9%）増加しました。

区分 \ 年別		令和4年	令和5年	前年比	
非 行 少 年	犯 罪 少 年	110 (15)	129 (21)	19	17.3%
	刑 法 犯 少 年	87 (14)	100 (19)	13	14.9%
	特 別 法 犯 少 年	23 (1)	29 (2)	6	26.1%
	触 法 少 年	43 (6)	30 (12)	-13	-30.2%
	触法少年（刑法）	41 (6)	30 (12)	-11	-26.8%
	触法少年（特別法）	2		-2	-
	ぐ 犯 少 年	2 (1)	8 (1)	6	300.0%
不 良 行 為 少 年		354 (63)	435 (117)	81	22.9%

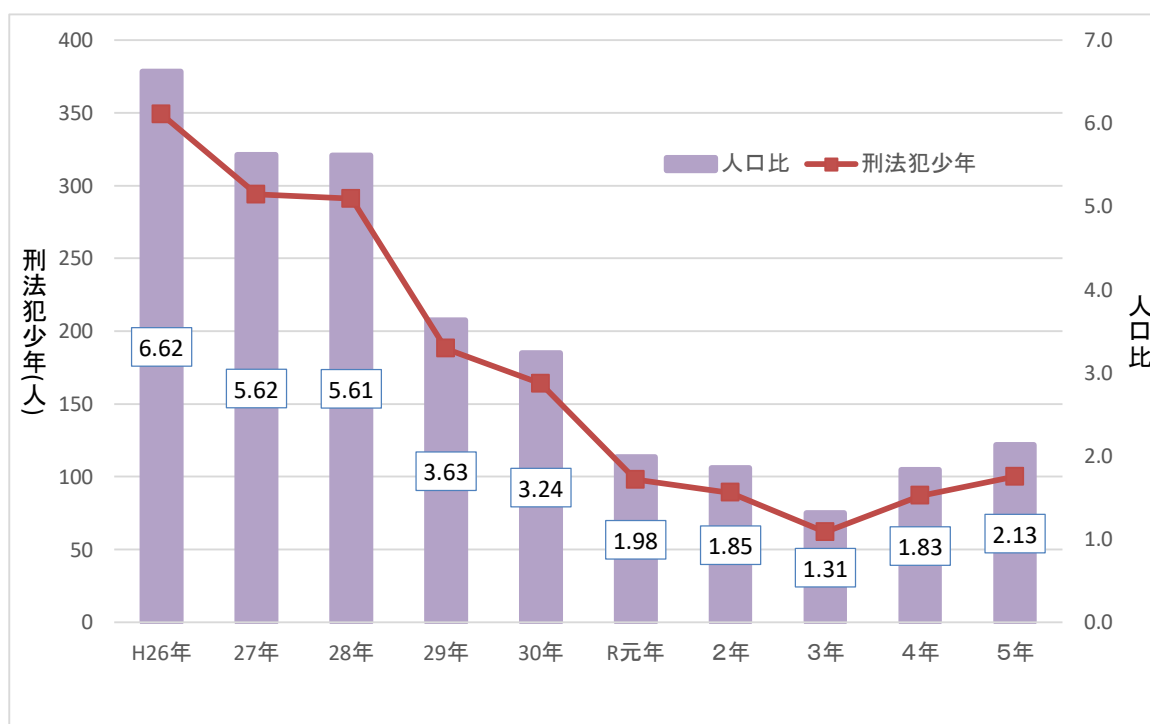
※（ ）内は、女子の内数

刑法犯少年

人口比

刑法犯少年は、平成23年から11年連続で減少していましたが、令和4年から増加に転じ、令和5年は前年と比べ13人増加しました。

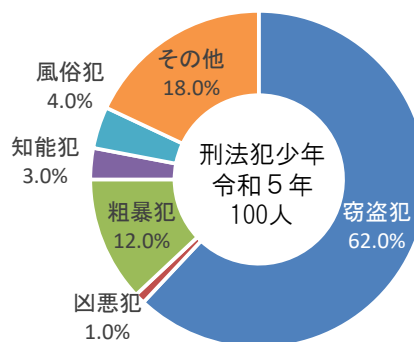
14歳～19歳の少年人口は、平成26年と比べ約5,800人減少しているところ、少年人口に占める刑法犯少年の千人当たりの人口比は、2.13と約3分の1に減少しています。



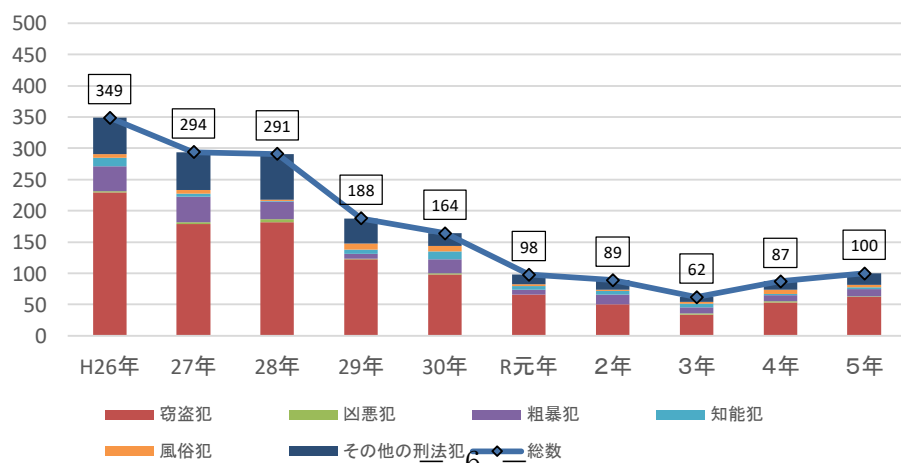
	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
佐賀県少年人口 (14歳～19歳)	52,699	52,293	51,828	51,742	50,620	49,391	48,002	47,196	47,444	46,884
刑法犯少年	349	294	291	188	164	98	89	62	87	100
人口比 (千人あたり)	6.62	5.62	5.61	3.63	3.24	1.98	1.85	1.31	1.83	2.13

罪種別

罪種別にみると、窃盗犯が62人と最も多く、全体の62%を占めています。



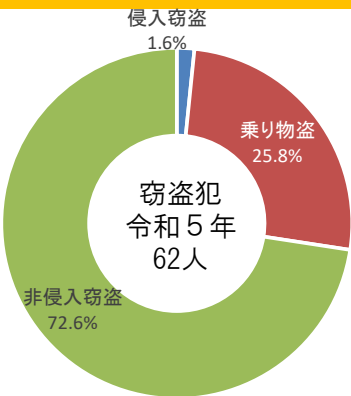
年 罪種	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総数	349	294	291	188	164	98	89	62	87	100
窃盗犯	229	179	182	122	98	66	50	34	53	62
凶悪犯	2	3	5	1	2			2	2	1
殺人		2	1						1	1
強盗	2	1	3					1		
放火			1							
強制性交等				1	2			1	1	
粗暴犯	40	41	28	8	22	8	16	10	10	12
暴行	8	6	2	2	6	2	1	2	4	3
傷害	30	29	19	6	15	6	15	5	4	8
脅迫		1	6		1			2	2	1
恐喝	2	5	1					1		
凶器準備集合										
知能犯	14	4	1	7	13	6	6	5	2	3
詐欺	12	4	1	6	12	6	6	5	2	3
その他	2			1	1					
風俗犯	6	6	2	10	9	3	2	3	7	4
賭博				8						
わいせつ	6	6	2	2	9	3	2	3	7	4
その他の刑法犯	58	61	73	40	20	15	15	8	13	18
占有離脱物横領	32	24	42	17	6	4	8	5	3	4
その他	26	37	31	23	14	11	7	3	10	14



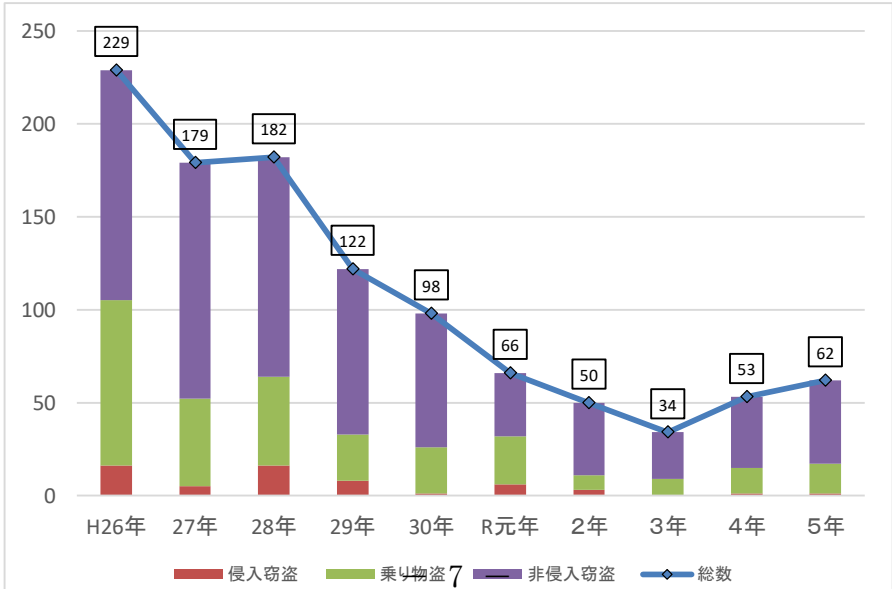
窃盗犯

罪種別にみると、非侵入窃盗が、全体の約4分の3を占めています。

非侵入窃盗45人のうち、万引きが31人と約70%を占めています。

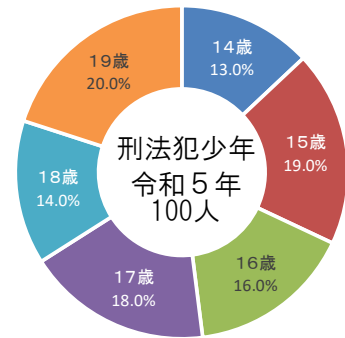


年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総数	229	179	182	122	98	66	50	34	53	62
侵入窃盗	16	5	16	8	1	6	3		1	1
空き巣	3		4	1						
忍込み	7		2							
学校荒し	2									
出店荒し	1	2	2	7					1	
倉庫荒し	1				1		3			
その他	2	3	8			6				1
乗り物盗	89	47	48	25	25	26	8	9	14	16
自動車盗	7	1	2	3		2				1
オートバイ盗	30	21	20	7	6	5	3		1	
自転車盗	52	25	26	15	19	19	5	9	13	15
非侵入窃盗	124	127	118	89	72	34	39	25	38	45
ひったくり					1					
車上ねらい	2	2	4	2	5	1		1		
部品ねらい	2	4	3				1	1		2
自動販売機ねらい	5		4	1						
万引き	100	103	87	73	52	27	18	18	27	31
その他	15	18	20	13	14	6	20	5	11	12



年齢別

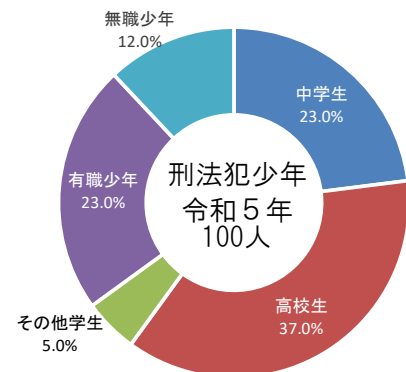
年齢別では、19歳が20人と最も多く、次いで15歳が19人となっています。



年齢 \ 年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総 数	349	294	291	188	164	98	89	62	87	100
1 4 歳	65	60	42	37	34	5	12	11	5	13
1 5 歳	105	73	64	28	28	16	14	7	18	19
1 6 歳	73	52	55	31	29	14	11	7	20	16
1 7 歳	43	58	64	34	28	28	16	12	22	18
1 8 歳	20	26	34	36	16	16	15	12	17	14
1 9 歳	43	25	32	22	29	19	21	13	5	20

学職別

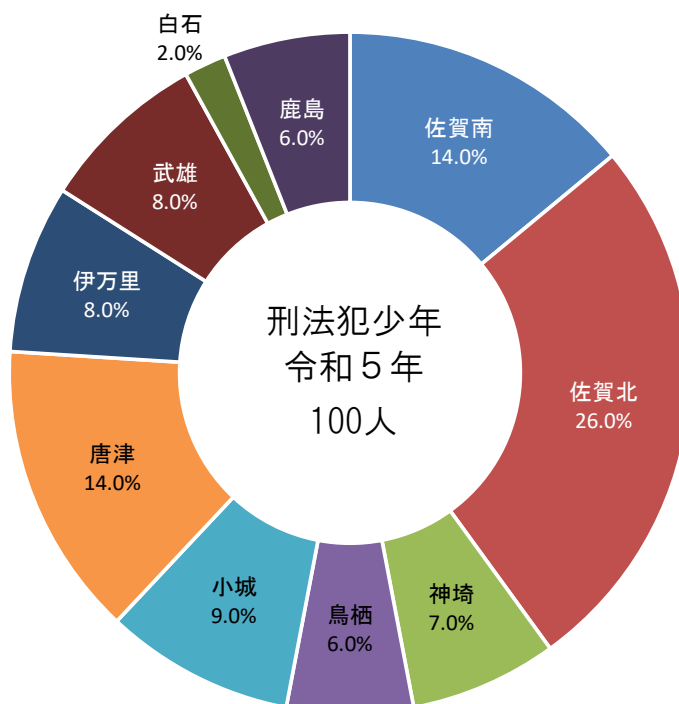
学職別では、中学生と高校生が合わせて60人と全体の6割を占めています。



学職 \ 年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総 数	349	294	291	188	164	98	89	62	87	100
中 学 生	113	102	75	45	50	17	22	15	13	23
高 校 生	115	82	91	53	59	31	26	22	48	37
その他学生	16	6	15	9	10	6	8	3	6	5
有 職 少 年	63	66	63	53	24	30	24	17	15	23
無 職 少 年	42	38	47	28	21	14	9	5	5	12

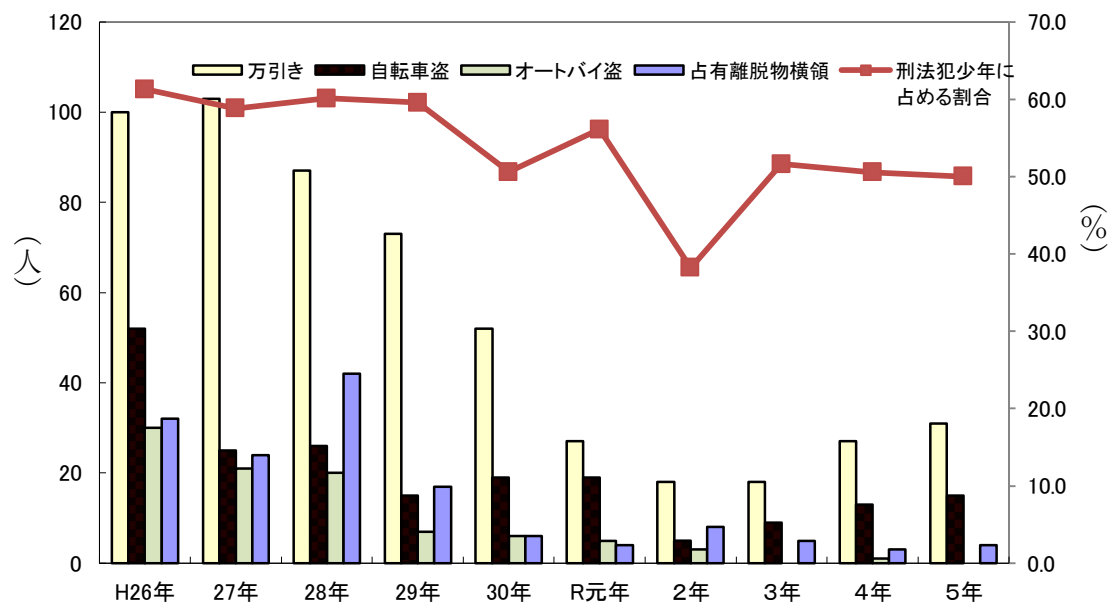
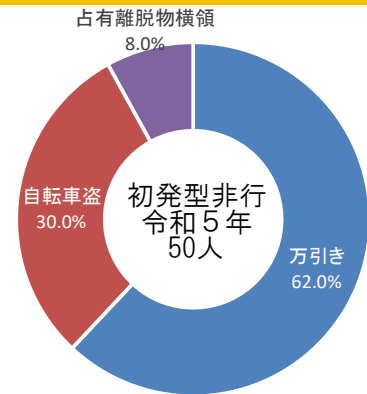
警察署別

署別 \ 年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
佐 賀 南				18	21	11	9	11	18	14
佐 賀 北				27	32	12	19	11	14	26
神 埼	20	19	13	11	5	7	2	8	10	7
鳥 栖	40	56	35	17	18	11	21	5	12	6
小 城	19	11	10	12	10	7	3	3	3	9
唐 津	81	69	70	46	46	34	20	9	22	14
伊 万 里	37	37	26	29	16	4	6	7	1	8
武 雄	22	13	11	2	4	6	7	4	2	8
白 石	6	2	9	3	2	3			1	2
鹿 島	10	5	16	5	10	3	2	4	4	6
佐 賀	102	75	97	18						
諸 富	12	7	4							
計	349	294	291	188	164	98	89	62	87	100



初発型非行

少年非行の入口といわれる初発型非行で検挙された少年は50人で、前年に比べ6人増加しています。
 刑法犯少年に占める割合は50%と前年よりやや低い数値を示しています。

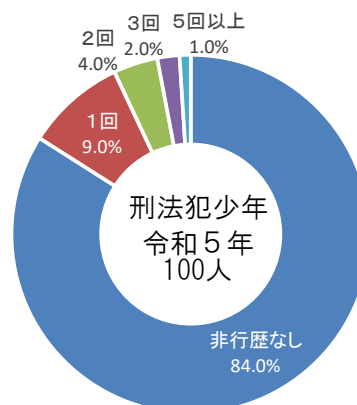


区分 \ 年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
刑法犯少年総数	349	294	291	188	164	98	89	62	87	100
初発型非行総数	214	173	175	112	83	55	34	32	44	50
万 引 き	100	103	87	73	52	27	18	18	27	31
自 転 車 盗	52	25	26	15	19	19	5	9	13	15
オートバイ盗	30	21	20	7	6	5	3		1	
占有離脱物横領	32	24	42	17	6	4	8	5	3	4
刑法犯少年に占める割合	61.3	58.8	60.1	59.6	50.6	56.1	38.2	51.6	50.6	50.0

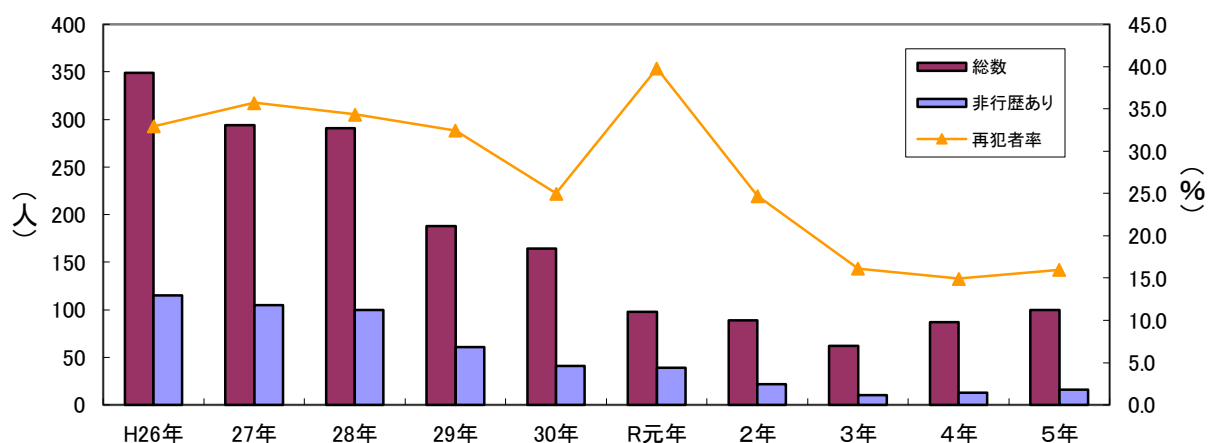
非行歴

刑法犯少年の再犯者率は、16%で、前年より1.1%増加しました。

その他学生の再犯者はいませんでした。



区分		学職	総数	中学生	高校生	その他学生	有職少年	無職少年
総数			100	23	37	5	23	12
非行歴なし			84	20	35	5	15	9
非行歴あり（再犯）	1回		9	2	1		5	1
	2回		4	1	1		1	1
	3回		2				2	
	4回		0					
	5回以上		1					1
	小計		16	3	2	0	8	3
再犯者率			16.0	13.0	5.4	0.0	34.8	25.0

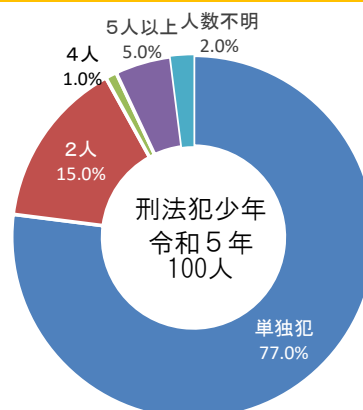


区分	年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総数		349	294	291	188	164	98	89	62	87	100
非行歴あり		115	105	100	61	41	39	22	10	13	16
非行歴なし		234	189	191	127	123	59	67	52	74	84
再犯者率		33.0	35.7	34.4	32.4	25.0	39.8	24.7	16.1	14.9	16.0

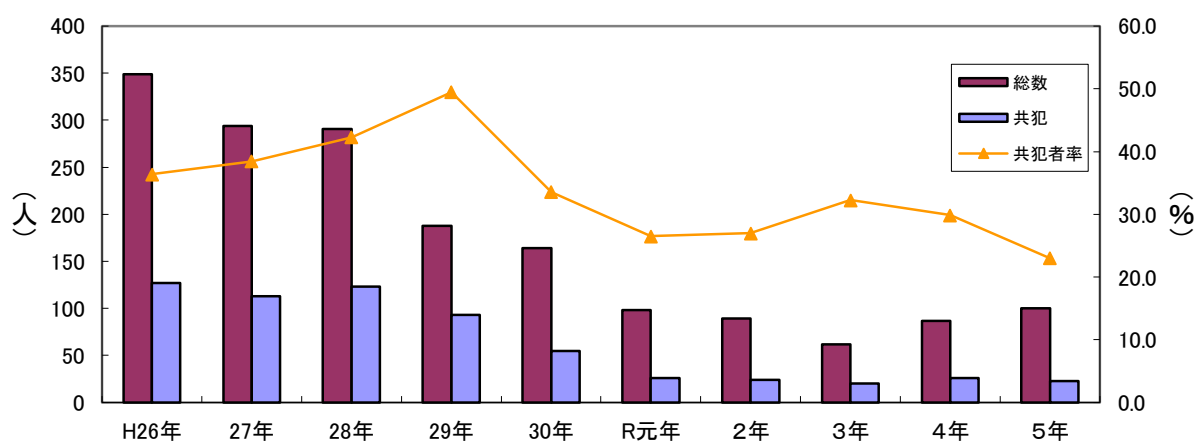
共犯

刑法犯少年100人中、共犯による犯行は23人、共犯者率は23%と前年より減少しました。

共犯者率は、有職少年が最も高く、41.7%でした。



区分		学職	総 数	中学生	高校生	その他 学生	有職少年	無職少年
総 数			100	23	37	5	23	12
単 独 犯			77	21	27	4	18	7
共 犯	2 人		15	2	6	1	2	4
	3 人		0					
	4 人		1		1			
	5 人 以 上		5		3		2	
	共犯人数不明		2				1	1
	小 計		23	2	10	1	5	5
共 犯 率			23.0	8.7	27.0	20.0	21.7	41.7



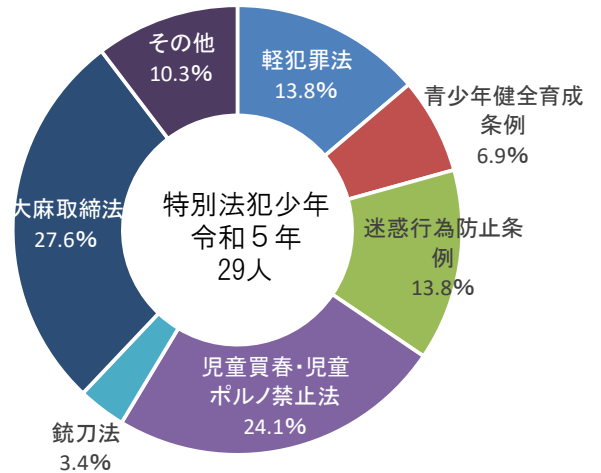
年 区分	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総 数	349	294	291	188	164	98	89	62	87	100
単 独 犯	222	181	168	95	109	72	65	42	61	77
共 犯	127	113	123	93	55	26	24	20	26	23
共 犯 率	36.4	38.4	42.3	49.5	33.5	26.5	27.0	32.3	29.9	23.0

特別法犯少年

法令別

特別法犯少年は29人で、前年に比べ6人増加しました。

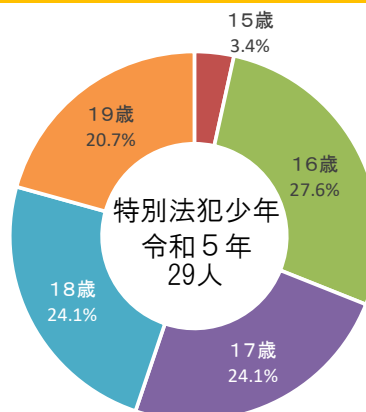
法令別にみると、大麻取締法違反の検挙人員が8人と最も多く、前年と同数でした。



法令 \ 年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総 数	40	38	53	27	20	18	24	25	23	29
軽 犯 罪 法	25	17	34	6	6	2	7	9		4
青 少 年 健 全 育 成 条 例	5	7	10	6	3	6	2	5	4	2
迷 惑 行 為 防 止 条 例	2	2	3	1	5	1	4	2	4	4
児 童 買 春 ・ 児 童 ポ ル ノ 禁 止 法	1	4	1	4	3	4	5	5	4	7
銃 砲 刀 剣 類 所 持 等 取 締 法	1	4	1		2	2	1	2		1
麻 薬 等 取 締 法									1	
大 麻 取 締 法		1		1	1	2	2	2	8	8
覚 醒 剤 取 締 法	4			3						
毒 劇 物 取 締 法			1							
そ の 他	2	3	3	6		1	3		2	3

年齢別

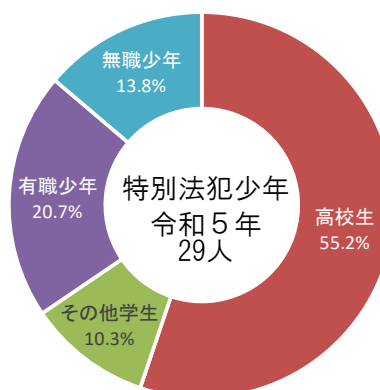
年齢別では、16歳が8人と最も多く、次いで17歳と18歳が7人となっています。



年齢 \ 年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総 数	40	38	53	27	20	18	24	25	23	29
1 4 歳	3	8	7	4	1	1	1		1	
1 5 歳	5	6	11	3	4	3	2	6	1	1
1 6 歳	7	5	13			1	2	1	6	8
1 7 歳	13	6	5	2	4	1	7	7	2	7
1 8 歳	3	4	8	6	6	6	8	6	5	7
1 9 歳	9	9	9	12	5	6	4	5	8	6

学職別

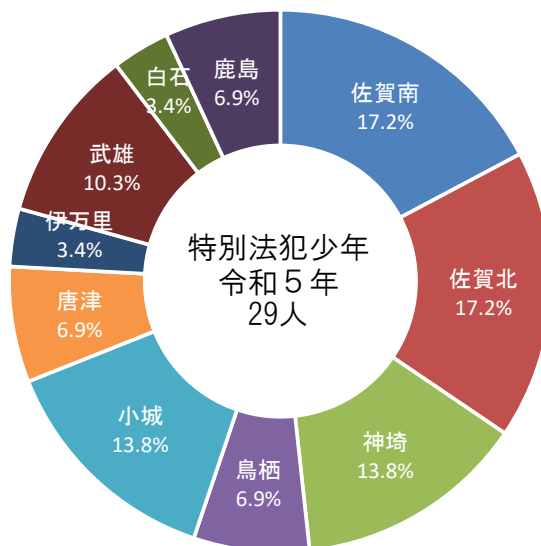
学職別では、高校生が16人と最も多く、次いで有職少年が6人となっています。



学職 \ 年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総 数	40	38	53	27	20	18	24	25	23	29
中 学 生	4	11	15	6	5	3	3		1	
高 校 生	15	8	19	4	5	5	9	14	7	16
そ の 他 学 生	1	2	1	1	3	1	1	5	1	3
有 職 少 年	16	14	16	10	6	8	7	5	10	6
無 職 少 年	4	3	2	6	1	1	4	1	4	4

警察署別

署別 \ 年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
佐賀南				3	5	4	3	4	5	5
佐賀北				1	3		2	4	8	5
神埼		5	3			1		2	1	4
鳥栖	2	2	3	7	1	2	1	2	2	2
小城	7	1	3	2	2	1	2	2		4
唐津	16	10	24	6	6	8	9	8	4	2
伊万里	1	5	5	3	2	1	3	2		1
武雄	1	2		1		1	3		2	3
白石		2	2				1	1		1
鹿島	2	2		1	1				1	2
佐賀	10	6	10	3						
諸富	1	3	3							
計	40	38	53	27	20	18	24	25	23	29



覚醒剤乱用少年

令和5年中、覚醒剤取締法違反で検挙された少年はいませんでした。

学職 \ 年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総 数	4 (2)	0 (0)	0 (0)	3 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
中 学 生										
高 校 生										
そ の 他 学 生										
有 職 少 年	3 (1)			1 (1)						
無 職 少 年	1 (1)			2 (1)						

※（ ）内は、女子の内数

大麻乱用少年

令和5年中、大麻取締法違反で検挙された少年は8人と前年と同数でした。

学職 \ 年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総 数	0 (0)	1 (1)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	8 (1)	8 (2)
中 学 生										
高 校 生										3 (1)
そ の 他 学 生					1 (0)				1 (1)	1 (1)
有 職 少 年		1 (1)		1 (0)		2 (0)	1 (0)	2 (0)	5 (0)	2 (0)
無 職 少 年							1 (0)		2 (0)	2 (0)

※（ ）内は、女子の内数



大麻

は違法薬物!!

「大麻は依存症になりにくい」は間違い!

■大麻に誘われたら?
キッパリと**断る**、その場から**離れる**ことが大事です。

はっきり「NO!」と断る勇気を持ちましょう。

■大麻について悩んだり困ったりしたときは?
警察署や交番または
警察総合相談窓口「**#9110**」に相談してください。

WARNING

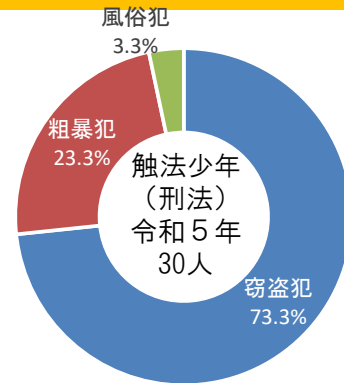
10代の検挙者が
増加しています!



触法少年（刑法）

行為態様別

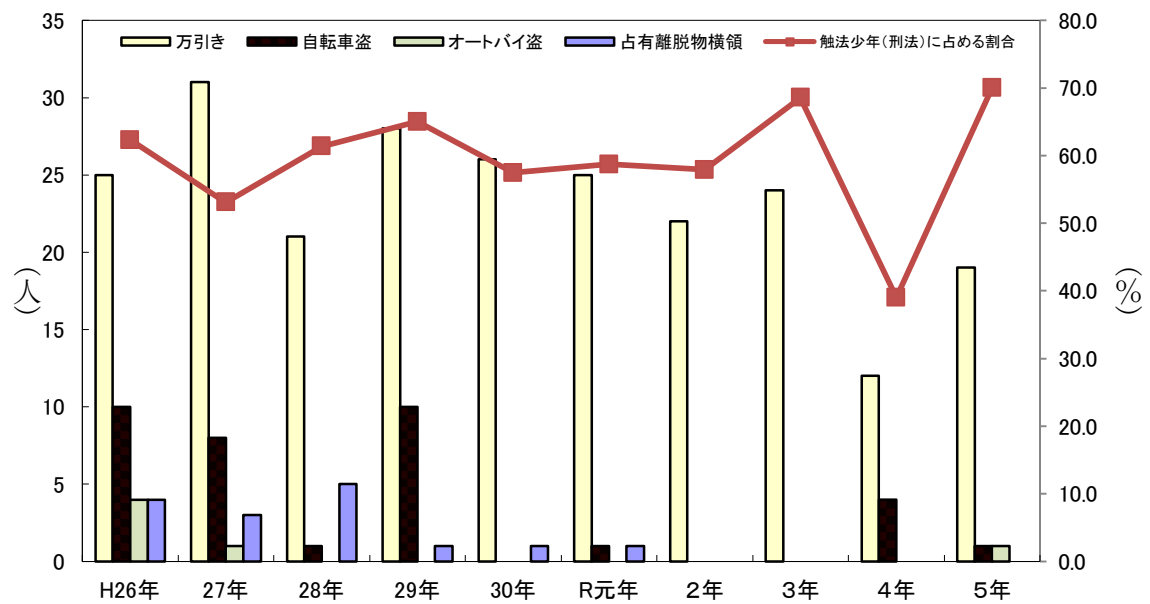
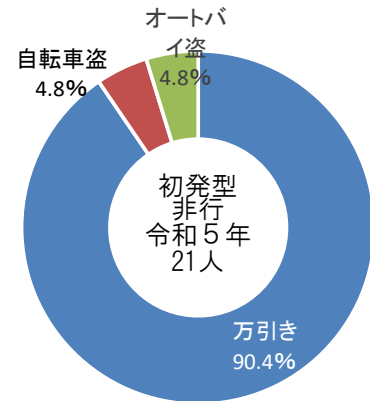
行為態様別にみると、窃盗犯が22人と最も多く、全体の73.3%を占めています。



年 罪種	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総 数	69	81	44	60	47	46	38	35	41	30
窃 盗 犯	47	49	29	49	34	33	24	27	19	22
凶 悪 犯	1	2	1	1		1	1			
殺 人										
強 盗			1							
放 火	1	2								
強 制 性 交 等				1		1	1			
粗 暴 犯	9	8	6	4	3	1	8	5	6	7
暴 行	4	3	2	1	1		1	4	5	3
傷 害	4	5	3	2	2	1	3	1		4
脅 迫			1	1					1	
恐 喝	1						4			
凶器準備集合										
知 能 犯										
詐 欺										
そ の 他										
風 俗 犯		3				4			1	1
賭 博										
わ い せ つ		3				4			1	1
その他の刑法犯	12	19	8	6	10	7	5	3	15	
占有離脱物横領	4	3	5	1	1	1				
そ の 他	8	16	3	5	9	6	5	3	15	

初発型非行

少年非行の入口といわれる初発型非行で補導された少年は21人で、前年に比べ5人増加し、触法少年（刑法）に占める割合は70%と大きく増加しています。



区分 \ 年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
触法少年（刑法）総数	69	81	44	60	47	46	38	35	41	30
初発型非行総数	43	43	27	39	27	27	22	24	16	21
万 引 き	25	31	21	28	26	25	22	24	12	19
自 転 車 盗	10	8	1	10		1			4	1
オ ー ト バ イ 盗	4	1								1
占有離脱物横領	4	3	5	1	1	1				
触法少年（刑法）に占める割合	62.3	53.1	61.4	65.0	57.4	58.7	57.9	68.6	39.0	70.0

触法少年（特別法）

法令別

令和5年中、特別法犯で補導された少年はいませんでした。

法令 \ 年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総 数			8	4	1	1	2		2	
軽 犯 罪 法			6	1		1			2	
迷 惑 行 為 防 止 条 例			1		1		1			
児 童 福 祉 法							1			
児童買春・児童ポルノ禁止法			1	3						
そ の 他										

年齢別

年齢 \ 年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総 数			8	4	1	1	2		2	
10歳以下			2			1			1	
11歳										
12歳			2							
13歳			4	4	1		2		1	

学職別

学職 \ 年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総 数			8	4	1	1	2		2	
未 就 学										
小 学 生			2			1			1	
中 学 生			6	4	1		2		1	

不良行為少年

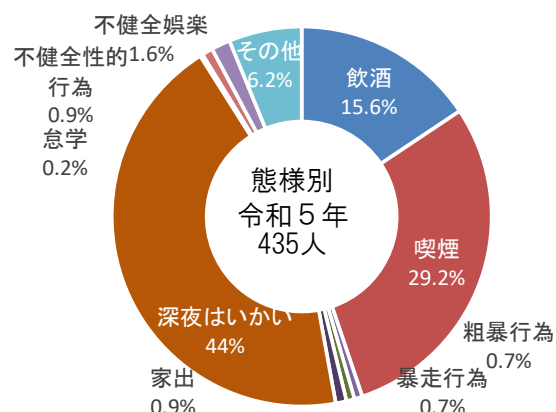
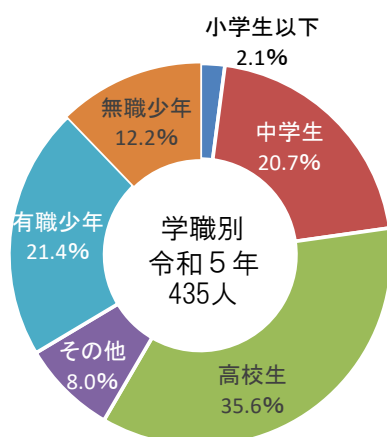
不良行為少年は435人で、前年に比べ81人増加しました。

深夜はいかいの191人と喫煙の127人で全体の約73%を占めています。

高校生が155人（35.6%）と最も多く、次いで有職少年が93人（21.4%）、中学生が90人（20.7%）となっています。

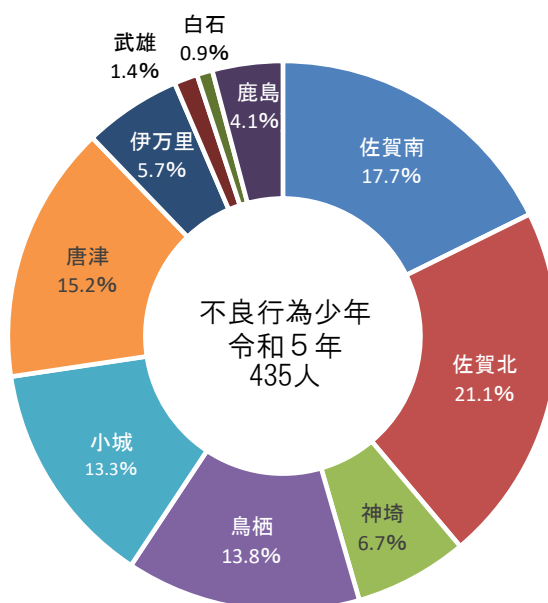
学職別・態様別

態様 \ 学職	総数	小学生以下	中学生	高校生	その他学生	有職少年	無職少年
総 数	435	9	90	155	35	93	53
飲 酒	68		5	15	20	22	6
喫 煙	127		28	40	10	29	20
薬 物 乱 用							
粗 暴 行 為	3		3				
刃 物 等 所 持							
金品不正要求							
金品持ち出し							
性的いたづら							
暴 走 行 為	3			2		1	
家 出	4		3	1			
無 断 外 泊							
深夜はいかい	191	1	41	86	2	37	24
怠 学	1		1				
不健全性的行為	4		1	3			
不 良 交 友							
不 健 全 娯 楽	7					4	3
そ の 他	27	8	8	8	3		



警察署別

署別 \ 年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
佐賀南				44	39	22	33	54	68	77
佐賀北				35	32	36	40	49	61	92
神 埼	81	67	14	80	15	19	12	22	27	29
鳥 栖	385	296	226	104	70	92	63	50	29	60
小 城	72	104	156	61	31	19	16	8	10	58
唐 津	273	300	317	177	184	128	113	42	104	66
伊万里	86	63	72	68	27	34	32	15	17	25
武 雄	336	126	54	10	12	46	28	18	11	6
白 石	80	149	125	35	19	8	4	24	3	4
鹿 島	143	74	34	17	20	15	9	5	24	18
本 部	8	2	2	0	1	1				
佐 賀	557	345	244	18						
諸 富	140	116	59	6						
計	2,161	1,642	1,303	655	450	420	350	287	354	435



校内暴力事件

令和5年中、警察において検挙・補導した校内暴力事件は、6件（前年比-1件）6人（前年比+1人）でした。

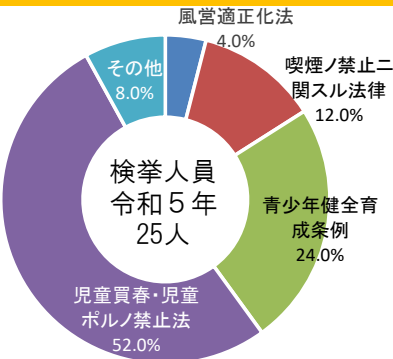
学職別では、小学生が1件1人、中学生が5件5人でした。

区分		年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総数	合 計	件 数	24	6	6	4	14	2	12	2	7	6
		人 員	24	7	7	4	14	2	17	2	5	6
	小 学 生	件 数			1	2		1			2	1
		人 員			1	2		1			2	1
	中 学 生	件 数	23	6	5	2	14	1	11	2	4	5
		人 員	21	7	6	2	14	1	16	2	2	5
	高 校 生	件 数	1						1		1	
		人 員	3						1		1	
対教師暴力	合 計	件 数	12	2	3	2			3	1	1	3
		人 員	12	2	3	2			6	1	1	3
	小 学 生	件 数				1						
		人 員				1						
	中 学 生	件 数	12	2	3	1			3	1	1	3
		人 員	12	2	3	1			6	1	1	3
	高 校 生	件 数										
		人 員										
生徒間暴力	合 計	件 数	10	4	3	1	3	2	9	1	6	2
		人 員	10	5	4	1	3	2	11	1	4	2
	小 学 生	件 数			1	1		1			2	1
		人 員			1	1		1			2	1
	中 学 生	件 数	9	4	2		3	1	8	1	3	1
		人 員	7	5	3		3	1	10	1	1	1
	高 校 生	件 数	1						1		1	
		人 員	3						1		1	
施設損壊	合 計	件 数	2			1	11					1
		人 員	2			1	11					1
	小 学 生	件 数										
		人 員										
	中 学 生	件 数	2			1	11					1
		人 員	2			1	11					1
	高 校 生	件 数										
		人 員										

福祉犯

検挙人員

令和5年中の検挙人員は25人で、前年より5人減少しました。

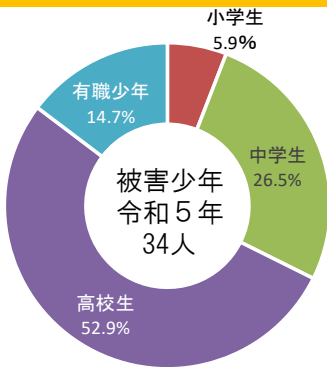


法令	年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総数		41	37	41	33	31	26	23	37	30	25
風営適正化法		2	3	1	2	3	1	1	2		1
売春防止法					1						
飲酒ノ禁止ニ関スル法律		3	3			1					
喫煙ノ禁止ニ関スル法律		7	6	8	3	8	5	3	6	3	3
青少年健全育成条例		19	15	20	18	10	9	7	17	19	6
児童買春・児童ポルノ禁止法		10	10	9	9	9	10	12	11	8	13
児童福祉法				3			1		1		
覚醒剤取締法											
その他											2

被害少年

令和5年中の福祉犯の被害少年は、34人（前年比-6人）でした。

学職別では、多い順に高校生18人（52.9%）、中学生9人（26.5%）で全体の約80%を占めています。



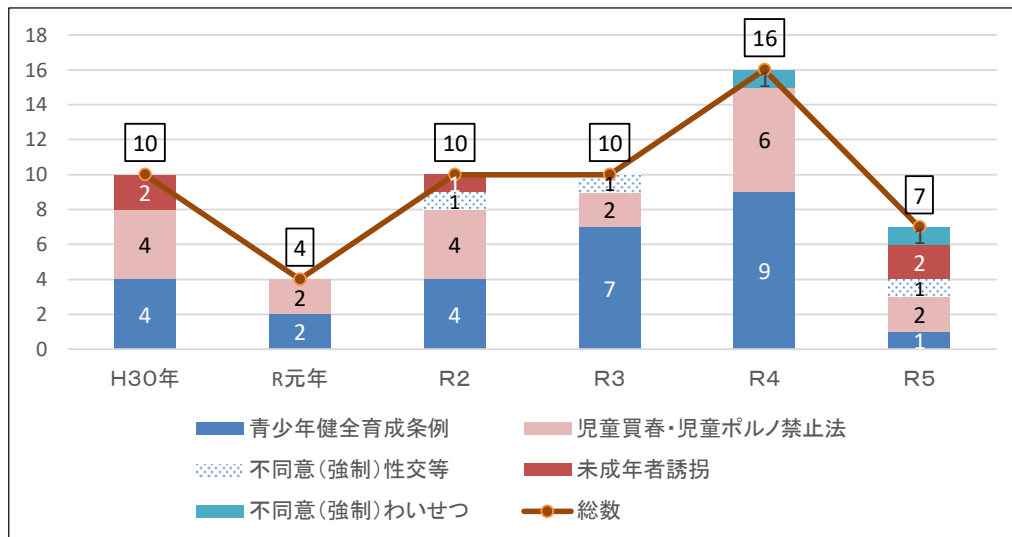
学職	年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総数		50	41	65	32	36	28	27	37	40	34
未就学										1	
小学生			2	1			4			6	2
中学生		14	13	22	4	9	8	8	10	14	9
高校生		25	11	25	16	20	13	13	15	12	18
その他学生				3	1			1			
有職少年		7	11	5	3	5	3	2	10	5	5
無職少年		4	4	9	8	2		3	2	2	

SNSに起因する事犯

令和5年中、SNSに起因する事犯の検挙件数は7件、被害児童数は7人で、前年に比べ、検挙件数は9件減少し、被害児童数は9人減少しました。

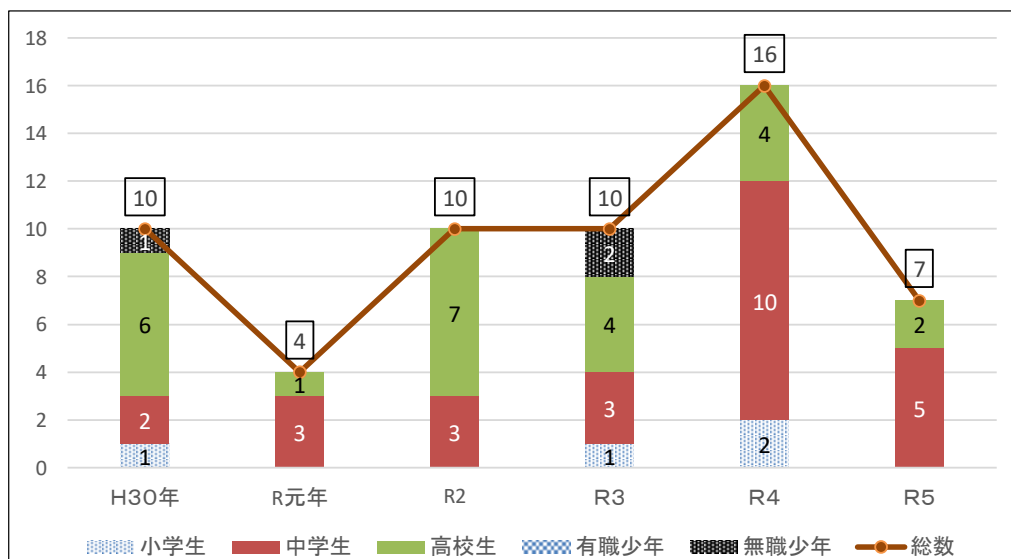
被害児童数（罪種別）

罪種別では、青少年健全育成条例が1人、未成年者誘拐が2人、不同意（強制）性交等が1人、児童買春・児童ポルノ禁止法が2人、不同意（強制）わいせつが1人となっています。



被害児童数（学職別）

学職別では、中学生が5人、高校生が2人となっています。



ネットには危険もいっぱい!



「私には関係ない」
「うちの子は大丈夫」
と思いませんか?



～ネット上での違法・有害な情報や犯罪被害等から守るために～

「ペアレンタルコントロール」で見守りを!

保護者が子供のライフサイクルを見通して、
その発達段階に応じてインターネットやス
マートフォンの利用を適切に管理することが
大切です。



ペアレンタル

(親としての)

コントロール

(制限)

フィルタリングを活用しましょう!

被害児童の **多く** が、被害時にフィルタリ
ングを利用していませんでした。

フィルタリングには・・・

子供の年齢等に応じて利用時
間を設定したり、アプリの利用
を個別に許可または制限するこ
とができる機能もあります。

タブレット端末や携帯ゲーム機等
の機器の管理も重要です!

年齢や利用状況に応じた
フィルタリングの設定を!



家庭でのルールを考えましょう!

日頃から家庭でのコミュニケーションをとり、
子供にインターネットの危険性を教えましょう。

下着姿や裸の
写真を
**撮らない
送らない**

インターネット
やSNSで知り
合った人と直接
会わない

個人の特定が
できる情報を
**書き込ま
ない**

他人のID・パ
スワードを勝
手に
使わない

困ったときは、
大人に
**すぐ
相談する**

CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION

犯罪実行者募集情報に 手を出さないで!!

CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION

※受け ※出し ※UD ※叩き ※高額

などで安易に検索していませんか?

軽い気持ちで **犯罪者** になる可能性も!

「NO!!」

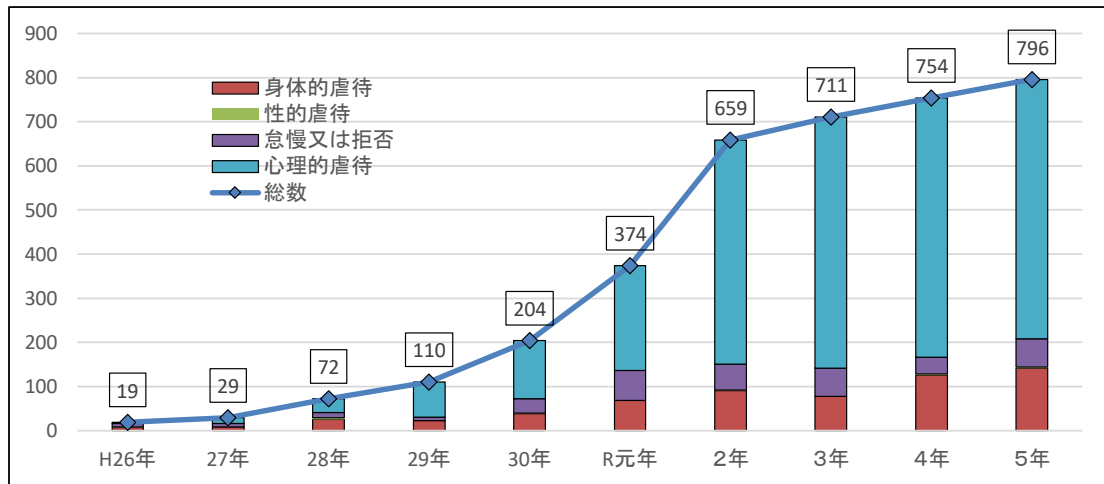


CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION

児童虐待

児童通告人数

令和5年中、警察から児童相談所に児童通告した児童は796人で、前年に比べ42人増加しました。



	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
児童通告人数	19	29	72	110	204	374	659	711	754	796
身体的虐待	7	8	26	23	38	68	91	78	126	142
性的虐待	1	1	3		2	1	1	0	2	2
怠慢又は拒否	8	7	12	8	32	67	59	63	39	64
心理的虐待	3	13	31	79	132	238	508	570	587	588
うち面D V	3	12	29	74	109	214	441	515	569	518

～児童虐待とは～

■身体的虐待

殴る、蹴る、首を絞める、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせるなど



■性的虐待

児童への性的行為、性的行為を見せる、児童ポルノの被写体にするなど



■怠慢又は拒否

適切な食事を与えない、家に閉じ込める、ひどく不潔なままにするなど



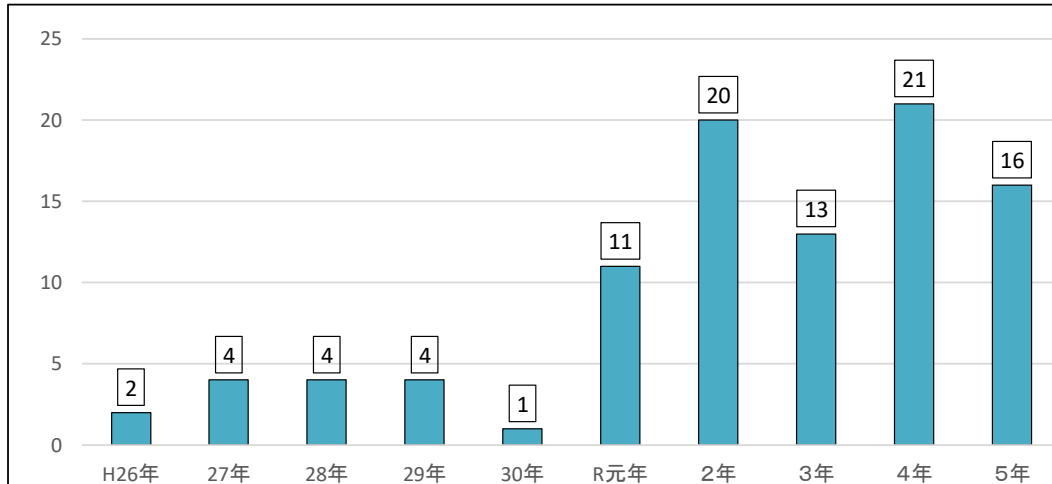
■心理的虐待

言葉による脅し、無視、児童がいる前で行われた夫婦喧嘩（面前DV）など



事件検挙件数

令和5年中、児童虐待での事件検挙は16件で、前年に比べ5件減少しました。



	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
	2	4	4	4	1	11	20	13	21	16
殺人（未遂を含む）							1			1
傷害	1	2	2	3	1	8	8	7	9	3
傷害致死				1						
暴行	1	1	1	1		1	7	6	7	5
保護責任者遺棄							1		1	
強制わいせつ							1			2
監護者わいせつ						2	2		2	1
強制性交等									1	2
監護者性交等										1
青少年健全育成条例違反		1								
児童福祉法違反			1							
児童買春・児童ポルノ禁止法									1	1

児童虐待 を目指そう

継続する虐待は誰かが止めなければなりません

「児童虐待！？」 と思ったら迷わず
児童相談所もしくは**警察**に**通報**してください

～あなたの電話で救われる子供がいます～

児童相談所全国共通ダイヤル

1 8 9

いち はや く

緊急の場合

1 1 0

まさか！でも
もしかしら

少年相談

令和5年中の少年相談受理件数は、460件（前年比+18件）でした。

相談者別では少年自身が144件（31.3%）、保護者等が316件（68.7%）でした。

少年自身からの相談で主なものは、交友関係53件や犯罪被害18件で、保護者等からの相談で主なものは、家庭問題64件や学校問題60件でした。

受理件数

区分 \ 年	H26年	27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年
総数	303	292	290	363	285	343	341	349	442	460
少年自身から	76	70	60	92	71	84	84	83	123	144
保護者等から	227	222	230	271	214	259	257	266	319	316

相談者別件数

区分 \ 相談者	少年自身	小学生	中学生	高校生	その他学生	有職少年	無職少年	不詳	保護者等	総数
総数	144 (93)	6 (3)	16 (10)	56 (33)	32 (24)	20 (14)	10 (5)	4 (4)	316 (171)	460 (264)

※（ ）は女子で内数

相談内容別件数

区分 \ 内容	総数	非行問題	学校問題	家庭問題	交友関係	健康問題	犯罪被害	自殺関係	その他
総数	460	52	64	79	84	2	30	2	147
少年自身から	144	0	4	15	53	1	18	1	52
保護者等から	316	52	60	64	31	1	12	1	95